

# 大寄公民館だより

発行 大寄公民館  
住所 深谷市起会 84-1  
電話 571-0341  
FAX 574-5865

## 大寄地区あそびの日 ご案内

参加者募集

～学年をこえて、みんなで楽しくあそぼう～

と き 10月30日(日) 午前10時～11時30分(受付:午前9時30分)(雨天決行)  
と ころ 大寄公民館 体育室・多目的広場  
申し込み 電話または申込書を提出ください(当日参加、大歓迎!)  
※電話は、平日午前9時～午後5時まで(土日祝除く)



小学生以下の子には、  
プレゼントもあるよ!

ドッチビー大会(小学生対象)のほか、グラウンドゴルフ・BAGGO(ハコー)・  
輪なげ・つりこ・ダーツ・シャボン玉などゲームがいっぱい!

服 装 動きやすい服装  
持 ち 物 上履き(体育館用シューズ)、水筒、タオル、下履き入れ  
対 象 子どもから大人まで おじいちゃん、おばあちゃんもどうぞ!  
問い合わせ 大寄公民館 ☎571-0341



## 大寄地区歴史探訪講座

参加者募集

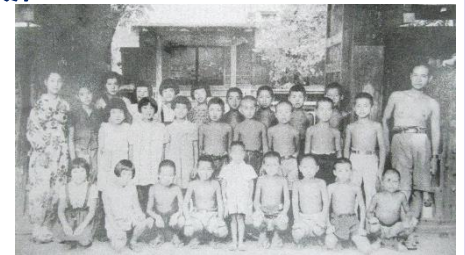
今年は「戦時中の学童疎開と援農について」講座します。  
戦後77年が経過し、当時のお話を聴く機会が少なくなった今、是非ご参加ください。

と き 11月19日(土) 午前10時～(90分程度)  
と ころ 大寄公民館 大会議室

講 師 深谷市文化財保護審議会委員 荻野 勝正 氏  
募集人数 35人  
申し込み 大寄地区在住者 10月12日(水)～  
市内在住者 10月19日(水)～

電話または窓口で申し込み 平日午前9時～午後5時まで(土日除く)

問い合わせ 大寄公民館 ☎571-0341



<学童疎開の子どもたち>

### 寄附募集中! 旧渋沢邸「中の家」主屋にお名前を遺しませんか? 期間:10月21日(金)まで

「中の家」の改修を応援いただくため、クラウドファンディングによる寄附を募集しています。  
1万円以上の寄附の特典として、お名前を瓦の裏面に記名し、「中の家」主屋の屋根に使用します。

- 申込方法: ①深谷市ふるさと納税「ふるさとチョイス」ホームページ  
②渋沢栄一記念館、渋沢栄一政策推進課で直接(平日午前9時～午後5時)
- 問い合わせ: 渋沢栄一記念館 ☎587-1100



### 10月26日(水)自家発電設備点検のため、公民館ご利用できません

- ◆住民票、印鑑登録証明等の発行、電話、施設予約は、午前9時～午後3時までご利用できません。
- ◆公民館施設利用は、午前9時～午後5時までご利用できません。ご迷惑をお掛けします。

## 令和4年度「大寄地区芸能祭」の中止について



自治会・文化部と協議した結果、新型コロナウイルス感染防止対策(マスクの着用、窓開けなどの換気、一定の間隔をとること、声援などの自粛)をお願いした中で、カラオケや民踊、演劇などを行うのは難しいと判断し、やむを得ず中止することとなりました。皆さまのご理解をお願いいたします。

### ACP(アドバンス・ケア・プランニング)住民座談会 さあはじめよう! ACP・人生会議

将来希望する医療ケアを考える座談会を開催します。身近な医師からの話を聞きながら、豊かに生ききるためになにができるか、考えてみませんか。

と き 11月5日(土) 午後2時~3時

ところ 大寄公民館 大会議室

対象者 市内在住・在勤のかた

講師 佐藤栄一 医師(佐藤外科胃腸科内科医院)

締め切り 11月4日(金) 正午まで



申し込み・問い合わせ 長寿福祉課 ☎574-8544

### 元気ふっかつ教室 新規受講生を募集します!



自宅でも継続できる運動を行いながら、栄養や口腔、認知症予防について学ぶ、全12回の教室です。

と き 第1~4 金曜日(木曜日の場合もあり)  
午前9時30分~11時

第1回 11月10日(木) 午前9時~  
ところ 大寄公民館 大会議室

対象者 市内在住の65歳以上のかた  
定員 15名

※11月10日(木)から参加を希望する場合には、  
10月18日(火)までにご連絡ください。



深谷市ホームページ

文化遺産  
コンサート

## 「クールジャズコンサート in 清風亭」

と き 11月26日(土) <<午前の部>>開演:午前11時、<<午後の部>>開演:午後2時

ところ 清風亭(大寄公民館内)

対象/定員 中学生以上の市内在住のかた / 各30名

募集期間 10月17日(月)~10月31日(月)(必着)

応募方法 深谷市ホームページからの電子申請または公民館の応募用紙にご記入の上、窓口にご提出いただくか、文化振興課へ郵送にてお申し込みください。(1件2名まで可能)

当選者の決定通知は、後日代表者へ郵送します。(応募多数の場合は抽選)

応募窓口 ①深谷市役所 文化振興課 ②各公民館および川本総合支所(平日午前8時30分~午後5時15分)

問い合わせ 文化振興課 ☎577-4501



## 深谷市戦没者追悼式について

戦没者2,558柱の冥福と恒久平和を願うため、2部制開催により挙行します。第1部の式典は、参加者を限定のうえ挙行しますので、ご遺族のかたや市民の皆様は、第2部の献花(一般開放)へご参加をお願いします。

と き 10月16日(日) 【第2部】一般献花(随時受付) 午後1時~午後3時30分

ところ 深谷市役所1階ロビ-および多目的ホール

問い合わせ 福祉政策課 ☎568-5041

### ファミリーミュージカル「眠れる森の美女」

と き 12月10日(土) 開演:午後2時30分

ところ 深谷市民文化会館 大ホール

入場料 全席指定 前売2,800円

友の会2,500円

チケット取り扱い・問い合わせ

深谷市民文化会館 ☎573-8765

### 図書館の特別整理休館について

蔵書点検作業を行うため、休館いたします。

○深谷図書館:10月18日(火)~20日(木)

○上柴・岡部・川本・花園図書館:

10月12日(水)~14日(金)

※深谷・川本・花園館は、10月休館日もあります。

問い合わせ 深谷市立図書館 ☎571-8210

# 10月の主な行事予定

- 4日(火) お月見 二胡ニコ★コンサート 午後6時～ 清風亭  
 11日(火) 赤城山バスハイキング 午前8時45分～ 赤城山  
 15日(土) ふっかちゃんわくわく市民ウオーキング 午前8時～ 大寄・八基地区  
 24日(月) 市長と語る集い 午後3時～ 大会議室  
 // 第7回自治会長会議  
 30日(日) あそびの日 午前10時～ 体育室、多目的広場



《大寄地区の人口》 令和4年 9月 1日現在 ( )は前月比			
男性	1,538人(+5)	合計	3,091人(+1)
女性	1,553人(-4)	世帯	1,273 (+3)

**【使用済小型家電の収集日】**  
**12日(第2水曜日)**  
**【有害ごみの収集日】**  
**21日(第3金曜日)**

## 不要品を捨てずにリユース(再利用)を検討してみませんか

市では、業務提携により、インターネットサイト『おいくら』(利用料無料)を用いた廃棄物削減の取り組みを始めました。「ごみ」として出す前に、買取価格の査定を行ってみませんか。『おいくら』を通じて売却した不要品は、必要とされているかたへ、リユース(再利用)されます。

また、市では収集できないもの(テレビや冷蔵庫など)の買取、収集所に出すことが大変なものも自宅まで引き取りに来てもらえる可能性もあります。不要品の買取を通じて、ごみ排出量の削減にご協力をお願いいたします。※詳しくは市のホームページをご確認ください。



問い合わせ 環境衛生課 578-7332

『おいくら』のサイト

## 大寄小学校・八基小学校 5年生写生会

8月30日は大寄小学校、9月5日は八基小学校の5年生の子どもたちが、写生会に来られました。誠之堂・清風亭を多方面から観察し、静かに真剣に取り組んでいました。



## <公民館事業報告> 大寄地区自主防災組織合同訓練 9月10日(土)

### <AED 設置場所>

1. 大寄公民館
  2. 大寄小学校
  3. 大寄学童保育室
  4. 深谷警察署
  5. 深谷消防署
  6. 浄化センター
  7. 桃園保育園
  8. 丸山歯科医院
- 埼玉県ホームページより

今年度は、各自治会の役員のかた20名が参加され、「ハザードマップの見方」の講座や「AEDの使い方」について実技を交えながら講習を行いました。なお、大寄地区内のAED設置場所については、左記のとおりですので、緊急時にお役立てください。



# 大寄村の寺⑧

## 真光寺(天台宗 薬生山遍照院)上敷免

(本尊) 阿弥陀如来  
当寺は、深谷市瑠璃光寺の末寺。

現在の堂は、平成十年六月に新築される。寺の名称については、昭和六十三年発行の『続天台宗全書寺誌』によると、真光寺・寂照山となっている。

檀家の人は、瑠璃光寺と皎心寺に分かれていた。もともと真光寺は、瑠璃光寺の隠居寺であったが、皿沼城の城主、岡谷加賀守香丹が谷之に皎心寺を開基した。天文年間(十六世紀)に、皎心寺へ移った家があったと推測されます。私の記憶によると、昭和三十年代



まで、正月四日の日になると、皎心寺の住職と瑠璃光寺の住職が私の家に年始まわりに来てましたので。境内の石仏等を調べてみますと、近くの村からおまわりに来ていた阿弥陀様の他に、真光寺住職や尼さんの墓、明和元年の庚申供養塔(皿沼村講中)、元禄

十二年の寒念仏には上敷免の地名が、上色面村と当て字で刻まれてありました。宝暦七年の二十一夜待供養塔、南無阿弥陀佛の石仏には、皿沼・入枝・念佛講中。文化九年壬申。

子供のころ、七月の夏休みに、真光寺の堂の座敷で、子供達が集まり、一同が輪になってすりわり、太鼓の音とともに、「なんまいだ、なんまいだ」と百万遍念仏を唱えた事を思い出しました。この行事は疫病退散を祈り、厄払いをする行事でした。今はやってない。

深谷市文化財保護審議会委員

荻野 勝正



## 大寄俳句会

息止めて又振り返る曼殊沙華  
名月や余韻残して雲に添う

主婦の座に手応へしかと根深汁  
予定とは臨機応変ゆず湯かな

晩夏の夕セミと鈴虫鳴きくらべ  
吹く風が秋のにおいを運んでくる

金井 実

黒沢美枝子

岡田 清孝

## 大寄歌壇

学童の見守り活動続けつつ  
防災無線でお礼の放送

木道の下より伸びる葉の先に  
オゼイトトンボは青く光りぬ

ひょうひょうと語る民話の二つ三つ  
父の言葉は温もりありき

真夜中のテレビは神の目線して  
地球の絶景惜しみなく見す

荻野 勝正

田中 光子

橋本 一枝

森 一枝

